

# 急性期病院における緩和ケアチームによる介入の実態

## ■ 研究の対象となる方

2020年4月～12月に緩和ケアチームにご相談された方、またはいただいた方

## ■ 目的・方法

急性期病院では急性期の診療に重点が置かれるために緩和的介入が十分ではないケースがあります。そのため緩和ケアチームが緩和療法の提供に関して手助けを行っていますが、緩和ケアチームの活動がより広く入院患者さんに届けられるための方策を探索しています。このために急性期病院における緩和ケアチームのあり方を検討することを目的とし、緩和ケアチームに相談のあった入院患者さんの相談時の問題点、相談までの期間、相談から転帰までの期間、入院期間、転帰を調査します。

## ■ 実施期間

2021年3月8日～2021年6月30日

## ■ 研究に使用する情報

相談時の問題点、年齢、性別、疾患、転帰、入院から相談までの期間、相談から転帰までの期間、入院期間など

診療の中で得られた情報を使用します。この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

## ■ お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先	済生会熊本病院 集学的がん診療センター 腫瘍内科 森北辰馬（研究責任者） 住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)
-----	---

以上